

三原ふるさと子ども博士講座

育てる漁業「栽培漁業」と海辺教室で豊かな海を知ろう！

～稚魚放流と海辺の生き物観察～

平成 29 年 7 月 22 日(土), 「三原ふるさと子ども博士講座」
の第3回講座を開催しました。

☆広島県栽培漁業センター見学☆

広島県栽培漁業センターの職員さんから、栽培漁業とは何か、
種苗生産の必要性などについて講義を受けました。



栽培漁業とセンターのお仕事についてのお話し、専門用語もあり、ちょっと難しかったな～。



施設見学の後、センターの職員さんに質問をし、丁寧に教えてもらったよ。

～施設見学～

施設内を見学しました。



ガザミの親にビックリ！！ ハサミの力はプラスチックのボールペンも壊すと聞いて、なおビックリ！！



稚魚のエサについても勉強をしたよ。



顕微鏡で見るアルテミアは元気いっぱい！！



ヒラメやオニオコゼの稚魚も養殖しているよ。

ヒラメが金色でビックリ！！



広島県栽培漁業センター前で記念撮影！！

～マダイの稚魚の放流～

三原市幸崎の能地漁港にて、大きくなって帰ってくることを願いながら、マダイの稚魚を放流しました。



大きく・美味しくなって帰ってくることを願い、みんなで『美味しくなーれ！！』の掛け声で放流したよ。
三原市漁協の漁師さんのご好意で、マダイのエサやり体験もみんなでやって、マダイの稚魚がエサに群がる勢いにテンションが上がっちゃった。

～海辺の生き物観察～

三原の海辺環境の大切さについてのお勉強です。



講師の方から三原の海に生息する生き物のお話を聞かせていただきました。



何かいるかな～



☆カブトガニを見つけたよ☆



採れた生き物のお勉強



最後はみんなで記念写真
(有竜島をバックに！)